



NAGAYAMA

龍ヶ崎市立長山中学校
学校だより

令和6年4月11日

文責：教頭（秋山）

生徒数 210人 No. 1

令和6年度 長山中学校がスタート

4月8日（月）、前期始業式が行われました。式辞では、小林校長から2・3年生生徒に対して、今年度の長山中学校の学校生活をスタートするにあたり「大切にしてほしい2つのこと」について話がありました。

①学習について

学校へ来ることの大きな意味は、友達や先生方と関わり合いながら学ぶことです。自分一人では解決できないことを周りの人たちと関わり合いながら解決していくこと、それが最後は自分の力となります。新しい学習をしていてわからないことは当然です。ただ、それをそのままにせず「わからないから教えて」と言えることがとても大事なのです。あきらめずにみんなで乗り越えていけるようがんばりましょう。

②生活について

一人一人が「時を守り 場を清め 礼を正す」ことをよく考え、それに向かって実践してほしいと思います。中学校は、やがて社会人として立ち立っていく準備をしていく大切な場所でもあります。皆さんも十年後には、社会に出ていることでしょう。そのとき「時を守り 場を清め 礼を正す」ことができているならば、社会人として立派に歩んでいけることだと考えています。



第42回 入学式

4月10日（水）、第42回入学式が行われました。新入生保護者の皆様、ご入学、誠におめでとうございます。61名の新入生は、緊張している様子が見られましたが、新入生呼名では、一人一人元気な声で返事することができました。

これから始まる中学校生活では、学習はもちろん、様々な出会いと様々な体験を通して大きく成長していくことができると思います。その成長を私たち長山中学校職員一同しっかりと支えていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

